

事業実績報告書

事業名	東北地区スポーツ栄養普及事業	団体名	秋田スポーツ栄養研究会
研修・講習会名	第2回東北地区スポーツ栄養研修会		
開催日時	平成27年10月24日(土) 13:00~17:00	開催場所	カレッジプラザ
事業の内容	<p>13:00~13:10 開会 挨拶 秋田スポーツ栄養研究会 代表 大野 智子</p> <p>13:10~14:10 講演Ⅰ「サプリメントとスポーツファーマシスト」 スポーツファーマシスト 嶋田 逸大氏</p> <p>14:10~15:10 講演Ⅱ「高校生スポーツ帯同記 遠征先での食事」 アスレティックトレーナー 長谷川 弘一氏</p> <p>15:20~16:20 講演Ⅲ「公認スポーツ栄養士としての活動」 公認スポーツ栄養士 宇佐美佳奈子氏</p> <p>16:20~16:50 意見交換</p> <p>16:50~17:00 公認スポーツ栄養士について 青森県立保健大学 教授 吉岡 美子氏</p> <p>17:00 閉会</p>		
事業全体の 成果	<p>本研修会は、東北地区のスポーツ栄養に携わる管理栄養士・栄養士を対象に、地域で活躍する公認スポーツ栄養士によるサポート内容並びに多職種による実践報告をとおして、スポーツ選手の競技力向上に向けた専門職としての役割と連携のあり方を理解することを目的に開催した。</p> <p>3名の講師をお迎えして、スポーツファーマシストの役割と最新のドーピング防止規則およびサプリメントの効果と危険性、チーム帯同時におけるアスレティックトレーナーの役割と遠征先における食事内容、公認スポーツ栄養士における栄養サポートの現状について専門職の立場からご講演いただいた。</p> <p>当日は、東北5県より63名が参加し、講師による実践報告を踏まえて、活発な意見交換がなされた。昨年度、いわてスポーツ栄養研究会が主催した研修会に引き続き、公認スポーツ栄養士を始め、選手を支える多職種の役割について理解を深める良い機会となった。また、公認スポーツ栄養士の資格取得を目指す者の意識向上の一助ともなり得たことが、事後アンケート結果から窺われた。</p> <p>東北地区におけるスポーツ栄養の発展のためにも、栄養サポートに関する情報を共有し、多職種との連携を強化できる研修会の開催を今後も継続したい。</p>		